

**連載コラム 院長室だより 病院長 桑村 智**

梅雨の時期なのにほとんど雨が降りませんね、いわゆるカラ梅雨です。以前埼玉で暮らしていた頃は梅雨といえば一日中雨降り、それが延々と続く日々でした。松本平では降っても半日とか夜だけで昼間の間は晴れ間がのぞく日が多く、日照時間が長いと聞いた話に合点がきました。城西病院に勤めていた頃に、あまりに降らないものだから「雨がほとんど降りませんが水不足にならないんですか？」と、これもまた当時城西病院にお勤めであった薄井先生にお聞きしたところ、「雪解け水があるから大丈夫」と教えていただきました。以来、すっかり雨の降らない梅雨を気にしなくなりました。しかし日本全国で様々な災害が起きている今日では、これは油断でしかないと思います。今から水を買って入れておこう、とまではいかないにせよ、日々の節水は心がけておきたいものです。

さて、この4月から高柳 カヨ子先生を常勤としてお迎えすることができました。昨年からは非常勤としてお世話になっておりましたが、常勤となってからはドンドンと入院患者さんを受け持っていて、本当に感謝しております。優しいお人柄で、女性ならではの心細やかな治療をなされており、当院の治療戦略に新たな展開をもたらして下さいます。高柳先生という新たな力を得て、ミサトピア小倉病院は本来の姿を取り戻しつつあります。あと一歩！皆で力を合わせて前進いたしましょう！

**表紙写真**

写真タイトル：「みつばちと矢車草」

撮影者： 樋口 孝



安曇野の拾ヶ堰近くの麦畑の中に咲いた矢車草へ、蜜を取りに来たみつばちを撮影しました。

4月 お花見

ミサトピア小倉病院の駐車場では、毎年、春になると桜の花が咲き、患者さんと患者さんのご家族、またスタッフの目も楽しませてくれています。毎年4月には、病棟レクとしてお花見が企画され、今年は4月20日（木）に2-3病棟・24日（月）に2-2病棟・26日（水）に1-3病棟・27日（木）に1-1病棟がお花見レクを行いました。



お花見レクの楽しみといえば、桜はもちろんですが、なんといっても食事療養部手作りのお花見弁当です。お弁当箱に詰められた食事は、いつもの食事とは雰囲気も異なり、見た目にも華やかでとても人気があります。

毎年、お花見レクの開催日に、桜が見ごろで良いお天気であれば良いのですが、気候とお天気の予測は難しく、

今年は見ごろを少し過ぎてのお花見レクとなってしまった病棟もありました。桜が満開のころには、各病棟から数名の患者さんとスタッフが毎日のように駐車場へお散歩に出かけ、満開の桜を楽しんでいただきました。

5月 映画鑑賞

平成29年5月23日（水）に1-3病棟の映画鑑賞レクを開催しました。午前中にくずまんじゅうを作り、午後に映画鑑賞を行いました。



午前中のくずまんじゅう作りでは、まず、あんこを小分けして容器に入れる作業を行いました。その後、くずき粉を水で溶いて火にかけ、透明になるまで根気強く混ぜて、できあがったくずもちを先ほどのあんこの上にかけて冷蔵庫で冷やして完成しました。



午後の映画鑑賞は『釣りバカ日誌』を見ました。長時間の映画ですが、静かに集中して座っていらっしゃる患者さんが多く、ときどき笑う姿も見られました。

映画鑑賞後のおやつの中には、午前中に作ったくずまんじゅうを食べました。とても簡単に作ることができたのに、口当たりも良くて食べやすく、「おいしかった」と好評でした。見た目も清涼感もあり、冷たくて暑い日にはピッタリのおやつでした。



6月 おでかけ

平成29年6月27日（火）に1-3病棟の外出レクとして、松本市波田にある扇子田公園までおでかけをしました。

公園の東屋を拠点にして、公園内をお散歩したり、ブランコやすべり台など各々興味のあるアスレチックで遊んだりしました。犬のお散歩で公園に来ていた地域の方とも交流することができ、動物とも触れ合うことができました。久しぶりに公園を訪れた患者さんも多く、童心に返ったように夢中で遊んでいる姿も見られました。



波田の扇子田公園にて



帰りには、少し遠回りして普段あまり通ることがない市街地を車で走り、景色や街並みなどを眺め、ドライブしながら帰ってきました。



あいにくのくもり空でしたが、あまり暑くなく快適に過ごすことができました。

マレットゴルフ場建設

前年度から患者さんと一緒に、マレットゴルフ場の建設を行っています。患者さんの生活範囲拡大と娯楽の充実が目的です。今回、前年度建設した第1コースのグリーンに、芝の種を蒔きました。芝を育てるのは初めての試みで行先が不安でしたが、水遣りを欠かさず丁寧に手入れをすることで立派な芝が育ちました。



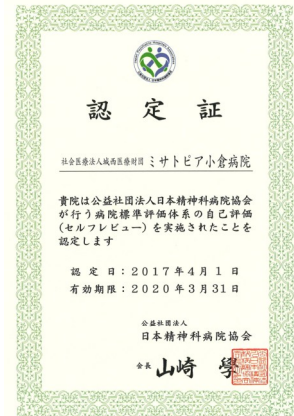
新コースの開拓にも着手しており、4月から6月の期間でコースらしい形にすることが出来ました。手作業のため時間はかかりますが、参加してくれた皆さんの努力で立派なものになりそうです。

真夏の暑い時期は、建設を中断して、また涼しくなる9月頃より建設を再開する予定です。秋にはマレットゴルフの大会なども行えればと考えています。



病院標準評価体系の自己評価

公益社団法人日本精神科病院協会が行う病院標準評価体系の自己評価（セルフビュー）を実施し、認定証が届きました。



ミサトピア小倉病院

平成29年4月よりミサトピア小倉病院の診療担当が変更となりました。診療科の変更はなく、これまで通り内科・精神科・もの忘れ外来です。

『小倉つどい広場』では、毎月第3木曜日に小倉病院より様々な職種のスタッフが出向き、出前講座を行っています。ぜひ、お気軽にご参加ください。

医師担当表

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
担当医 午前	桑村 智	高柳 カヨ子	休診	野村 和彦	薄井 尚介
担当医 午後	岩浅 武彦	休診	岩本 芳樹	小倉つどい 広場	休診



受付時間 9:00～16:30
診療時間 9:00～17:00
休診日 土・日・祝祭日

お問い合わせ 社会医療法人城西医療財団
ミサトピア小倉病院
TEL 0263-77-8711

病院の理念

慢性期の患者さま一人一人の病状・置かれている状況を個別的に考え人格を尊重し、全職員が職種を超えてチームを組んで一体的に治療目標が達成できるように最良のサービスを提供する。

病院の基本方針

1. 医療安全・サービスの質の向上
2. 地域への貢献
3. 職場の環境づくり
4. 地域連携
5. 経営の健全化

精神科療養病棟150床・老人性認知症患者療養病棟50床

患者さまの権利

患者さまは、人間として尊重され差別されることなく、公平で良質な医療を受ける権利があります。そのため私達は治療を始める際には、診療についての情報をご本人に説明しご理解いただいた上で患者さまのプライバシーを守り、意思を尊重し継続性のある医療を提供します。

〒399-8103
長野県安曇野市三郷小倉6086-2
TEL 0263-76-5500(代) FAX 0263-76-5501

社会医療法人 城西医療財団
ミサトピア小倉病院

編集後記

今年も安曇野ハーフマラソンが開催されました。全国各地より5000名が参加し、当院からは3名（3名無事完走！）当財団からも走り好きの職員が数十名参加しました。今回で3回目となる大会は、絶好の天候の中、おもてなしを感じられる素晴らしい大会でした。そして、全国大会ランキング評価では、上半期ハーフ部門第1位を獲得しています。今後もスタイルを変えることなく参加者が笑顔で帰れる大会であって欲しいと思います。

